－今号の目次－

* 「令和３年度保育士等処遇改善臨時特例交付金交付要綱」および「実施要綱」の訂正について １
* 令和３年度　教育・保育施設長専門講座プログラム（２）を開催（全国保育協議会） 2

-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**◆　「令和３年度保育士等処遇改善臨時特例交付金交付要綱」および「実施要綱」の訂正について**

令和4年1月14日、「令和3年度保育士等処遇改善臨時特例交付金の交付について」により、交付要綱が発出されました。

本交付金については、今年度、交付申請の受付および交付金の交付が2回行われ、都道府県から内閣府への交付申請等のスケジュールは以下のとおりとなっています。都道府県（とりまとめ）や市町村の交付申請の締切等はそれぞれの自治体の判断とされていることから、具体的な締切等については、各自治体にご確認ください。

都道府県から内閣府への交付申請等のスケジュール

|  |
| --- |
| ＜第１回＞  　交付申請期限　1月28日（交付要綱５（１）「別に定める日」）  　交付決定　　　2月中旬  　交付金交付　　2月末  ＜第２回＞  　交付申請期限　2月21日（交付要綱５（１）及び６「別に定める日」）  　交付決定　　　3月上旬  　交付金交付　　3月末 |

また、令和4年1月19日には、「保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業に係る賃金改善計画書を修正前の様式により既に提出している場合等の取扱いについて」が発出されました。

これは、令和4年度からの利用定員の変更等に対応する観点から、「実施要綱」の別紙様式である「賃金改善計画書」および「賃金改善実績報告書」が訂正されたものの、事業者から訂正前の様式により、既に「賃金改善計画書」が提出された場合には、特段の支障がない限り、改めて訂正後の様式により提出を求める「必要がない」ことを通知したものです。

内容の詳細は別添資料および下記ホームページの「保育士・幼稚園教諭等を対象とした処遇改善（令和4年2月～9月）について」をご確認ください。

■内閣府トップページ > 内閣府の政策 > 子ども・子育て本部 > 子ども・子育て支援新制度 > 子育て支援事業者の方向け情報

<https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido//jigyousya.html>

**◆　令和3年度　教育・保育施設長専門講座プログラム（２）を開催（全国保育協議会）**

全国保育協議会では、子ども・子育てをめぐる状況が大きく変化し、教育・保育施設長に求められる役割と責任が大きくなっているなか、社会の要請に応えられる現場リーダーの養成を目的として「教育・保育施設長専門講座」プログラム（1）（2）（3）を開催しています。「教育・保育施設長専門講座」は、本会の研修体系に基づいてプログラム（1）～（3）で構成しています。

この度、プログラム（2）を「新たな保育サービス」とのテーマのもと開催し、95名の方にご参加いただきました。

今年度のプログラム（2）は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、令和3年12月20日（月）～令和4年1月17日（月）に動画配信による事前学習を行い、令和4年1月17日（月）～18日（火）にライブ配信を行うという、完全オンライン型で開催しました。

ライブ配信当日には、動画視聴による事前学習で学んだことを踏まえ、グループワークによる意見交換や情報交換を中心に講義が行われました。

参加者からは、「（グループワークにおいて）全国の施設長の方々がコロナ禍のなか奮闘されている姿を知ることができ、刺激になった」「保育・教育や施設としての意義をあらためて実感した」「根拠に基づく相談援助の実践の学びを職員にも伝えて活用していきたい」等の声をいただきました（参加者アンケートより）。

「保育事業の戦略」と題したプログラム（3）は、下記日程で開催し、現在参加受付中です（1月31日締切）。

|  |
| --- |
| プログラム（3）「保育事業の戦略」開催日程  ・事前学習　令和4年2月9日（水）～3月9日（水）  ・ライブ配信　令和4年3月9日（水）～10日（木） |

プログラム（3）も事前動画配信による事前学習とライブ配信による充実した内容となっております。社会の要請に応えられる現場リーダーをめざす多くの方にご参加いただきたい講座です。

開催要綱は下記ホームページをご確認ください。

■全国保育協議会ホームページ > 研修会・大会案内

<http://www.zenhokyo.gr.jp/kensyu/kensyu.htm>

**〔プログラム（2）の内容〕**

|  |
| --- |
| **保育をめぐる国の動向**  講師：厚生労働省子ども家庭局保育課　児童福祉専門官　山本　大作　氏 |
| **配慮が必要な子どもへの理解、障害児保育の理解**  講師：筑波大学　教授　安梅　勅江　氏 |
| **保護者〔家庭〕支援の理解**  講師：武庫川女子大学　教授　倉石　哲也　氏 |
| **スーパーバイザーとしての力量を高める**  講師：大谷大学　名誉教授　佐賀枝　夏文　氏 |
| **全体的な計画の編成と展開の評価**  講師：大妻女子大学　教授　小川　清美　氏 |
| **地域子育て支援の展開と相談機能の充実**  講師：日本社会事業大学　教授　金子　恵美　氏 |

**〔プログラム(2)配信会場の様子〕**

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |